

取組概要

八幡小学校では、「確かな学力と豊かな心を身につけ、何事にも自ら考え行動できる児童の育成」を目指し、児童・教職員の主体性を大切にしながら、主任を中心とした組織的な取組を推進している。

工夫・ポイント

【学校マネジメントの工夫】

- ◆達成指標には、短期での検証が可能となるよう「単元末テスト」や児童アンケートを位置付けるとともに、児童の肯定的評価のみならず教職員や保護者のみとりを位置付けるなどして、多面的に確認できるようにしている。
- ◆教務主任・研究主任を中心とした取組の進行管理や提案等がなされるとともに、学力向上担当と研究主任の連携と分担による取組や管理職への迅速な相談・提案の体制が整えられている。

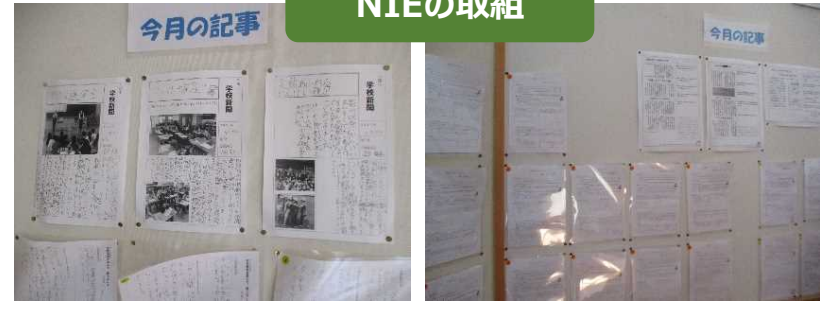
働き方改革の工夫

- ◆月2回の定時退庁日の設定、毎日の退庁の呼びかけ、毎月のタイムカードの記録配布等により、勤務時間を意識付ける取組を進めている。
- ◆家庭への各取組に係る紙配布を廃止してICT活用に切り替え、回収・集約にかかる時間削減につなげている。

授業づくりの工夫

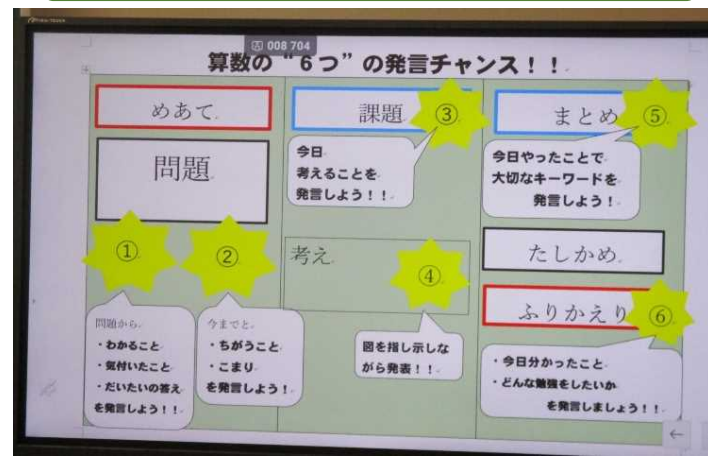


NIEの取組



1～3年生は「学校新聞」の記事を読んで感じたこと等について、4～6年生は平和・環境・自然等、教育課程と関連する内容についての記事を読んで感じたこと等を書いて表現するNIEタイムを実施

学習環境の工夫



授業における発言を促す掲示物



いつでも観察できるよう顕微鏡を常備



前時のノートから必要な情報を取り出す



ノート指導の工夫（同じマスの数、子どもの様子を把握して声かけ 等）